

## 「4行で書く」

### 1. 「たった4行ですらすら書く技術」

新聞の新刊書案内で「たった4行ですらすら書く技術」(久保博正著)の広告が目に入ったのです。タイトルが素晴らしいですね。しかし、よく考えて見ると「起承転結」を各1行で書くことと分ったのです。後で、Webで調べると著書の表紙に「起承転結」と書いてあるので、間違いがないように思うのです。

確かに、ネーミングで惹かれますね。実際に、ブログで「4行で書く」を試して見ました。実際のブログ文は、

**起:**「4行で書く」という本が出ているようだ。

**承:**ブログも長い文章が良いと言う訳ではない。

**転:**論旨がハッキリすれば、起承転結を短くまとめられる。

**結:**そういう意味で、今日は4行で終わり。

なのです。参照:<http://amiami.txt-nifty.com/blog/2009/03/post-a2a1.html>

意外にシンプルなので、時間がない時に、この「4行法」を使うようにしています。

### 2. 「4行日記」

ところが、Webでさらに調べると「4行日記」というものがあって、

#### 『事実、気づき(発見)、教訓、宣言の4つの行で書く日記』

とあったのです。これは、ブログを書くコツのようなのです。例えば、起承転結を

**事実:**4行ですらすら書くという本が出版された

**気づき:**4行とは、起承転結の4行

**教訓:**ネーミングに騙されないぞ！

**宣言:**これから本を買う時は、中味を重視するぞ！

という風を書くことになるのです。

確かに、このようにするとブログも書き易くなるのです。そして、何よりも、ブログを読む他人にとって、この4行の方が理解しやすいのです。グダグダと長文(自分もそうなのですが)を書くよりもスパッと4行の方が腑に落ちるのです。これからは、この『事実、気づき(発見)、教訓、宣言』を意識して書くようにしたい。

## 【まとめ】

1. 「4行で書く」には、起承転結で書くのが通常である。

2. ブログでは「事実、気づき(発見)、教訓、宣言」の4行で書くのがコツだそうだ

【AMIニュースのバックログは <http://www.web-ami.com/siryo.html> でご覧になれます！】